(54) CERAMIC MULTILAYER INTERCONNECTION SUBSTRATE

(11) 1-5097 (A)

(43)

89 (19) JP

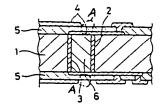
(21) Appl. No. 62-161679 (22)

(71) MITSUBISHI ELECTRIC CORP (72) YOSHIYA KUDOU

(51) Int. Cl4. H05K3/46

PURPOSE: To eliminate generation of cracks to obtain a ceramic multilayer interconnection substrate with high density by filling the central part of a through hole with an insulating material.

CONSTITUTION: A conductive layer 3 for through hole is formed on the inwall of a through hole 2 of a substrate insulating layer 1. A filling layer 6 of the same component as that of the insulating layer 1 is formed in the through hole 2. And a printed conductive layer 4 is formed on each of both surfaces of the substrate body comprising the insulating layer 1 and the filling layer 6. Then, the ratio which the conductive layer 3 forms is so small that the stress, which results from the difference of the thermal expansion coefficient between the insulating layer 1 and the filling members 3, 6 in the through hole 1 and stresses between upper and lower surfaces of the through hole 2, is reduced. As a result, cracks are prevented from being generating in the portion A. Therefore, a ceramic multilayer interconnection substrate with high density can be obtained.



(54) CERAMIC MULTILAYER INTERCONNECTION SUBSTRATE

(11) 1-5098 (A)

(43) 10.1.1989 (19) JP

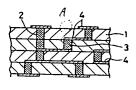
(21) Appl. No. 62-161678 (22) 29.6.1987

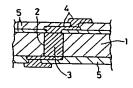
(71) MITSUBISHI ELECTRIC CORP (72) YOSHIYA KUDOU

(51) Int. Cl⁴. H05K3/46

PURPOSE: To prevent a ceramic member from cracking, to reduce resistance of a conductor, and to increase a wiring density, by employing alumina, molybdenum, and tungsten for respective materials if an insulating layer, a conductive layer filling a through hole, and a wiring layer.

CONSTITUTION: Insulating layers 1, 5 are made of alumina. A conductive layer 3 which fills a through hole 2 is made of molybdenum. And a wiring layer 4 is made of tungsten. Then, the through hole 2 is so filled with a conductive layer 3 of molybdenum whose thermal expansion coefficient is closer to that of alumina rather than that of tungsten that cracks are difficult to be generated in the part A. Accordingly, generation of warpage resulting from mismatch of the coefficient of contraction between the green sheet and the wiring layer 4 is reduced effectively. Therefore, the resistance of a conductor is reduced, and the wiring density is increased.





(54) SHORTEST ROUTE SEARCH SYSTEM

(11) 1-5100 (A)

ľ

(43) 10.1.1989 (19) JP

(21) Appl. No. 62-159616 (22) 29.6.1987

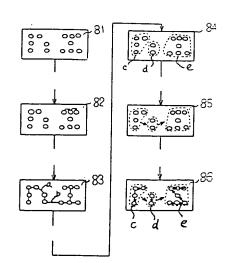
(71) HITACHI LTD (72) SHINO TAKAHASHI(3)

(51) Int. Cl⁴. H05K13/04,B23P21/00//G05B13/00

PURPOSE: To determine in a short time mounting order which satisfies conditions that control the mounting order of components to be mounted on a printed wiring board and shortens mounting workhours, by employing a novel method

for determination of mounting order.

CONSTITUTION: In determing the mounting order of many components i to be mounted on a printed wiring board k, the conditions that control the mounting order of the components are first set in step 10. Next, in step 20, the each of workhours which are required when other component j next to one component i is mounted (being designated a cost in the following description) is calculated respectively. In step 30, the combination 83, in which only one way of route strapping components together exists and the sum of the costs is smallest, is selected. In step 40, excepting the large costs a and b included in this combination, the components are divided into groups c, d and e. In step 50, the shortest route among routes which strap the groups c, d and e together is searched. Finally, in step 60, the shortest route in each of the groups c, d and e, is searched respectively.



THIS PAGE BLANK IBERTON



PATENT ABSTRÁCTS OF JAPAN

(11) Publication number:

01005100 A

(43) Date of publication of application: 10 . 01 . 89

(51) Int. CI

H05K 13/04 B23P 21/00 // G05B 13/00

(21) Application number: 62159616

(22) Date of filing: 29 . 06 . 87

(71) Applicant:

HITACHI LTD

(72) Inventor:

TAKAHASHI SHINO ARAI YOSHIHISA KOBAYASHI HIDEAKI KONISHI JIYUNKO

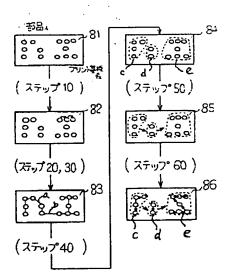
(54) SHORTEST ROUTE SEARCH SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To determine in a short time mounting order which satisfies conditions that control the mounting order of components to be mounted on a printed wiring board and shortens mounting workhours, by employing a novel method for determination of mounting order.

CONSTITUTION: In determing the mounting order of many components i to be mounted on a printed wiring board k, the conditions that control the mounting order of the components are first set in step 10. Next, in step 20, the each of workhours which are required when other component j next to one component i is mounted (being designated a cost in the following description) is calculated respectively. In step 30, the combination 83, in which only one way of route strapping components together exists and the sum of the costs is smallest, is selected. In step 40, excepting the large costs a and b included in this combination, the components are divided into groups c, d and e. In step 50, the shortest route among routes which strap the groups c, d and e together is searched. Finally, in step 60, the shortest route in each of the groups c, d and e, is searched respectively.

COPYRIGHT: (C)1989, JPO& Japio



19日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭64-5100

庁内整理番号 識別記号 母公開 昭和64年(1989)1月10日 ⑤Int Cl.⁴ Z-6921-5F Z-7336-3C H 05 K 13/04 B 23 P 21/00 307 Z - 8527 - 5H13/00 審查諳求 未請求 発明の数 1 // G 05 B

砂発明の名称 最短路探索方式

> 願 昭62-159616 ②特

②出 願 昭62(1987)6月29日

ひ 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 勿発 明 者 髙 橋 志 所生產技術研究所内 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 者 荒 井 良 尚 の発 明 所生産技術研究所内 秀 眀 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 仍発 明 者 小 林 所生產技術研究所內 明 者 小 क्ष 潤 子 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 母発 所生產技術研究所內 仍出

東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地 株式会社日立製作所 頋

弁理士 小川 勝 男 外1名 迎代 理 人

細

発明の名称

最短路探索方式

特許請求の範囲

1. ブリント基板上の指定された任意の位置に自 動部品挿入機で電子部品を挿入する際に必要と なる部品挿入順序を、部品の挿入順序に関する 制約条件を満たし、かつ、最初の部品の挿入が 始まってから最後の部品の挿入が終了するまで の時間が短くなるように考慮した最短路探索方 式において、プリント基板に取付ける全部品間 にコストを設け、

- 1) 2部品から成る部品の組を組合わせること により任意の部品間の経路が唯一存在する組 合せの中から、コストの総和が最小となるも のを選び、
- 2) 該組合せに含まれる部品の組の中からコス トの大きいものを除いた残りの組を組合わせ ることにより、部品間の経路を作ることがで きる部品どなしを1つの集合(群)としてま

とめ、

前記した群の間の最短路探索および群の中の最 短路探索を行なうことで全部品の最短路短索を 行なうことを特徴とする最短路探索方式。

3. 発明の詳細な説明

〔産菜上の利用分野〕

本発明は、部品間に挿入順序に関する制約条件 を持つ多数の部品をプリント基板上に自動挿入す る際に、最小の挿入時間で、全部品を挿入するよ うに挿入順序を決める最短路探索方式に関するも のである。

〔従来の技術〕

従来、多数の散在した点(例えばブリント基板 上に挿入する部品)をどのような順序で通過すれ は、そのルート長(部品の挿入においては挿入時 間)が最短となるかを決定する方法としては、特 開昭 59 - 108106 号公報に記載のように、1点検 索法 , 2 点検索法 および n 点検索法と云う方法が ある。しかし、点の通過順序に関する制約条件に ついては配慮されていなかった。

また、すべての順序を求め、制約条件を満足する順序の中で挿入時間が最小の順序を求める「完全列挙法」は計算時間の配慮がされていなかった。 [発明が解決しようとする問題点]

上記従来技術のうち、1点検索法、2点検索法 かよび n 点検索法では、前述の如く点の通過順序 に関する制約条件について配慮されてからず、ブリント 蓋板に取付ける部品間に挿入順序に関するこ 制約条件のある部品の挿入順序決定に使用することができないという問題があった。また「完全列挙法」では点の数すなわち挿入部品数が大きくなると計算時間が実用範囲を越えてしまうという問題があった。

本発明の目的は、プリント基板に取付ける部品間に挿入順序に関する制約条件を有する多数の部品を最小挿入時間で挿入する順序を短時間で求める最短路探索方式を提供することにある。

[問題点を解決するための手段]

上記した本発明の目的は

1) 2部品から成る部品の組を組合わせることに

という方法を用いることで、

- (a) 最短路探索に要する計算時間を短縮し、
- (4) 制約条件を満足し、
- (a) 挿入作業時間の短い挿入順序を選ぶ ことができる。

〔寒施例〕

以下、図面に従って本発明の一実施例を詳述する。第1図は本発明の具体的な装置構成の実施例である。第1図において1は磁気ディスク装置、2はフロッピーディスク等の入出力装置(以下P/D 入出力装置と略す)、3は最短路探索を行なう処理装置、4はX-Yプロッタで決定された部品挿入順序を表示するためのものである。

本発明は、予め磁気ディスク装置1に格納されている挿入時間に関する情報、挿入機のタイプに関する情報とP/D 入出力装置2から入力される。どのような部品をどの位置に挿入するかに関する組立情報を使用して、処理装置3にかいて基板上への部品の挿入順序を本発明の最短路探累方式により決定する。さらにその結果をX-Yブロッタ

より任意の部品間の経路が唯一存在する組合せの中から、コストの総和が最小となるものを選び、

2) 該組合せに含まれる部品の組の中から、コストの大きいものを除いた残りの組を組合わせることにより、部品間の経路を作ることができる部品どかしを1つの集合(群)としてまとめ、前記した群の間の最短路探索かよび群の中の最短路探索を行なうことで全部品の最短路を探索する手段を用いることで達成される。 [作用]

群を作成する手段として、

- 1) 2 部品から成る部品の組を組合わせることにより任意の部品間の経路が唯一存在する組合せの中から、コストの総和が最小となるものを選び
- 2) 該組合せに含まれる部品の組の中から、コストの大きいものを除いた残りの組を組合わせることにより、部品間の経路を作ることができる部品どおしを1つの群とする

4に出力する。

次に第1図の処理装置3について述べる。第2図は処理装置3で行なわれる処理の流れを示した図である。これをステップごとに分けて説明する。ステップ10:

挿入機のヘッドが既に挿入済みの部品とぶつかるような挿入順序を選ばないようにするため、挿入順序に関する制約条件を作る。この制約条件を 挿入作業先行関係と呼び、例えば第3図に示すように部品。を蓋板よに挿入する挿入機ヘッドムと 部品」がぶつかる場合は、部品。は部品」より先に蓋板よに挿入しなくてはならないという挿入作業先行関係を作る。

ステップ 20 :

部品・の次に部品」を挿入する時に、部品・の 基板 A への挿入が終ってから、部品」の基板 A へ の挿入が始まるまでにかかる時間を部品・・」間 のコストとして算出する。コスト算出は以下の 4 項目から行なうが、部品・・」間に基板 A への挿 入作菜に関する制約条件がある場合は必ずコスト _-1 とする。

- 1) 異なる部品を連続して蓋板に挿入する場合に発生する部品供給に要する時間
- 2) 連続して挿入する部品の基板に挿入方向が異なる場合、挿入機ヘッド(または基板)が回転するのに要する時間
- 3) 連続して基板へ挿入する部品の挿入位置に基 き、挿入機ヘッド(または基板)が移動するの に要する時間
- 4) 連続して基板に挿入する部品のピッチが異なる場合、挿入機ヘッドのピッチ変更に要する時間

上記 1) ~ 4) がどのようにコストに関わるかは挿 入機によって異なる。例えば、1) ~ 4) の時間の 最大値または合計値等をコストとして用いる。

ステップ 30 :

2 部品から成る部品の組を組合わせることにより任意の部品間の経路が唯一存在する組合せの中からコストの総和が最小となるものを選ぶ。

第4図に簡単な例を示す。図においてPi~P。

に部品 P₁ , P₂ , P₆ を 1 つの群、部品 P₃ , P₄ , P₅ を他の 1 つの群とすることができる。

ステップ 50:

群の間の最短路探索を行なう。

ステップ 60 :

群の中の最短路探索を行なう。

عالماء ومراعات الإراحا ومراعي الماع التي في المياري في الميار

 は 6 個の部品 し、括弧内の数値は部品間のコッストを示している。第 4 図の例において「 2 部品 から成る部品の組を組合せることにより任意の部品間の経路が唯一存在する組合せの中から、コストの総和が最小となるもの」を第 5 図に示す。この組合せとは、(Pa, Pb)を部品 Paと Pb の組とすると、

 $\{ (P_1, P_2), (P_2, P_6), (P_3, P_5), (P_4, P_5), (P_3, P_6) \}$

であり、例えば P₁から P₄ の間には (P₁, P₂), (P₂, P₆), (P₄, P₃)の 4 つを組合わせることで経路が唯一存在する第 6 図に示すように、任意の部品間の経路が唯一存在している。またコストの総和は13となり最小である。

ステップ 40:

ステップ 50 で得た組合せに含まれるコストの大きいものを除いた残りの組を組合せることにより 部品間の経路を作ることができる部品どかしを 1 つの群とする。第 4 図の例では、第 5 図の組合せから (Ps., Pa.) を除くことで、第 7 図に示すよう

[発明の効果]

以上述べたように、本発明によれば、部品間の 挿入順序に関する制約条件を満足し、かつ挿入作 菜時間の短い部品の挿入順序を実用可能な計算時 間で決定することができるので挿入順序決定の省 力化、自動化に効果がある。

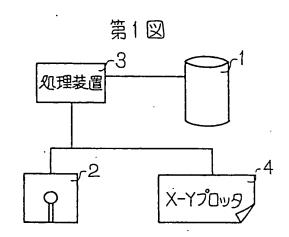
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の具体的な装置構成図、第2図は本発明のアルゴリズムのフローチャート、第3図は挿入作業に関する制約条件の一例を示す図、第4図から第7図は第2図のステップ30かよび40を説明するための説明図、第8図は本発明により

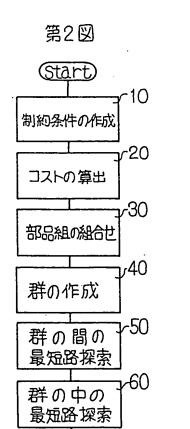
むしょくしょしい ハンドルル いんな 過過音を示す

説明図である。

- 1 ……… 磁気ディスク装置
- 2 ……… フロッピーディスク入出力装置
- 3 ……… 処理装置
- 4 X Y 7 = 7 8

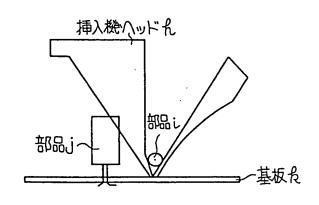


代理人 弁理士 小 川 勝 男



(end)

第3図



挿λ作業先行関係 部品; → 部品j

84

